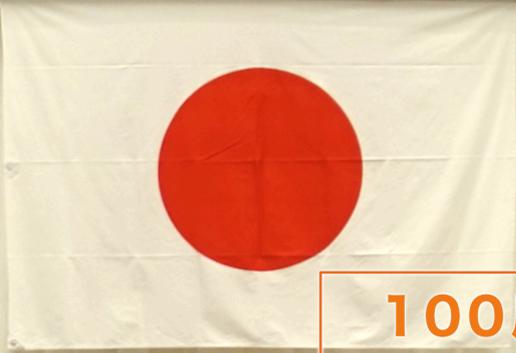


ぐんはる

創立100周年・社団設立55周年・協同組合創立27周年
記念式典・祝賀会
 公益社団法人 群馬県柔道整復師会・群馬県柔道整復師協同組合



100周年記念式典 公益社団法人 群馬県柔道整復師会

先達の努力
 次の百年へ

1
 2024

日整柔道大会

全国で熱戦繰り広げる

Reports

○ 創立百周年記念式典

自他共存 次の百年へ 信頼を築き必要とされる存在に

OUTLINE

公益社団法人群馬県柔道整復師会は11月26日、メトロポリタン高崎で「創立百周年・社団設立55周年記念式典」を挙行了。新型コロナウイルスの影響で見送ってきた記念式典ではあったが、当日は多くの来賓に出席いただき、会員・職員に各賞表彰をおこなった。

式辞で、原澤研祐会長は記念式典を開催できたことに感謝の

意を表し「初代会長関口孝五郎先生の決断力、ご子息で関口整形外



原澤会長

科病院院長であった関口林五郎先生の本会に対する献身的なご尽力、第11代日整会長を務められた永井寿雄先生の統率力を決して忘れることはできません。皆団結力の大切さを説かれ、会の礎となっています」と先達の柔道整復に対する思いを綴った。

また、柔道の創始者嘉納治五郎先生の『柔術は自他共存の精神』の言葉を受け、社会への貢献について言及。「地域に根ざした活動をもとに、確かな信頼

を築きながら県民の皆様へ安全・安心を届けられるよう、次の百年を目指し会員皆と共に進んでいきたい」と誓いを立てた。

表彰式では、群馬県知事表彰をはじめとして対象会員に各賞を贈呈。

受賞者代表謝辞で関尚之副会長は「このような栄誉を授けられたのも、数え切れないほどの困難を知恵と努力で乗り越えてきた先達の賜物です」と謝意を表し「柔道整復師の本分をわきまえ、本質を損なうことなく世

来賓祝辞



津久井 治男 群馬県副知事

貴会は柔道整復術の資質向上や柔道を通じて、県民の医療に貢献してきました。皆様の輝かしい伝統の力をお貸りして、県としても医療保険体制の充実に取り組んでいきます。



尾身 朝子 衆議院議員

百年という長きにわたる中で柔道整復術は社会に浸透し、私たちの生活になくてはならないものとなっています。身近な医療機関としてこれからも安心安全を届けていただきたい。



羽生田 俊 参議院議員

各県社団の名称も統一できたことは、国民の認知度を上げるだけではなく、会の発展にも寄与するところではないでしょうか。今後も、一致団結して国の発展に寄与することを願う。

の中から必要とされる存在として在ることを胸に刻み、これからも過ごしていく所存です」と結んだ。

当会の母体でもある公益社団法人日本柔道整復師会の長尾淳彦会長は祝辞で、百周年を迎えられたことに感謝の意を表し、「社会に向けて、柔道との両輪で紡いできた歴史的背景も含め、柔道整復師はどういうことを学び、どのようなことに貢献

できるかをきちんと伝えていくことが肝要です」と訴えた。また、健全な療養費の運営に柔道整復師一人ひとりの協力が欠かせないことを強調。「各自治体や関係団体と連携を強化し、今後も県民の健康増進に尽力していただきたい。式典には『気持ちを新たに頑張る』という意味合いがあり



長尾日整会長

ます。皆で協力し、襟を正して前進していきましょう」と述べた。(次ページへ)



富岡 賢治 高崎市市長

地域の公民館などで健康体操指導や防災活動に従事していただき感謝している。学校でも柔道指導として青少年の健全育成に貢献している。全国のモデルケースとなるよう取り組みたい。



西松 輝高 群馬県医師会副会長

普段の業務の他、総合防災訓練へ赤十字奉仕団として参加して緊急時に備えていることに感謝します。こうした努力に加え、会員の団結により県民医療が支えられているのでしょうか。



熊川 栄 県国民健康保険団体連合会

長きにわたる受領委任制度運営への貢献には深く敬意を表します。皆様の惜しめない努力が会の発展を支えてきたのでしょうか。今後も健全な運営に協力して、審査に当たっていきます。

○ 創立百周年記念 祝賀会



続いて行われた祝賀会。群馬県柔道整復師協同組合の大藤忠昭理事長は挨拶の中で、来賓の方々に感謝の意を表し「本会名誉会長でもある櫻井弘先生の発案により、群馬県中小企業団体中央会からの親密なご指導を受けながら、多くの企業に参加い

ただき設立に至りました」と協同組合の成り立ちを説明。「会員の施術環境を整えるという目的を持って立ち上げた協同組合も27周年という大きな節目を迎えることができたのは、ご助言・ご指導していただいた皆様のお力によるものです」と感謝の言葉を述べた。

また、柔道整復業界についても言及し、「未来につながる、そして社会からも必要とされる業界及び団体となるよう努力して参ります」と今後の更なる発展を誓った。



来賓挨拶



小淵優子
衆議院議員

災害救護活動、柔道大会等への救護ボランティアなど国民に欠かせないものとなっています。高齢化が進む中で国の課題は山積しておりますが、力を合わせて元気な社会、日本を作っていきたい



根岸 信宏

日本赤十字社群馬県支部

災害時医療活動に従事したり、総合防災訓練にも参加など協力は甚大なものがあります。特殊技能を生かしていただき、良好な関係を持続して、今後もさらにご協力いただければありがたい。



村山利之

群馬県歯科医師会会長

今回受賞された方々、長年の労、おめでとうございます。私も幼少の頃から接骨院で施術を受けており、百周年という長きにわたる貴会の活躍は我が事のように喜ばしい。



岡田 芳久

全国健康保険協会群馬支部

月に一回の審査会を実施していますが、専門的な施術を心がけている先生方からの知見を提供していただき、ありがとうございます。身近な医療機関としての活躍を期待しています。



大澤 伸一郎

群馬県中小企業団体中央会

柔道整復術の資質向上や柔道を通じて、県民の医療に貢献してきた皆様の輝かしい伝統の力は何事にも変え難い。中央会として、今後も全力でバックアップしていく所存です。

災害医療 鍵は人材と情報

システムの運用に慣れ効率化を目指す

11月23日、前橋赤十字病院講堂で「五師会災害研修プログラム」が開催された。群馬県柔道整復師会から太田、藤岡多野、安中、富岡甘楽各地区の代表が参加して、災害医療のノウハウを学び他職種との連携を深めた。



プログラムの目的は被災地における災害の連携を図るだけではなく、横のつながりを強化し未来へと役立てること。加えて東日本大震災後に構築された新たなシステムに慣れ、いざという時に運用可能にすることを目指している。

各地区ごとに医師会を中心に班を構成し、ファシリテーターが班ごとに付き添い、的確に導きを示す。

午前では概論や機器の設定、使用方法など、基礎的な知識や技術を取り入れた各種講義。実際、衛星を利用した携帯電話の使用や、EMIS（広域災害医療情報システム）の使用法、検索方法に加えてJ-speedなどの情報伝達システムの利用も視野に入れた講義内容となっていた。

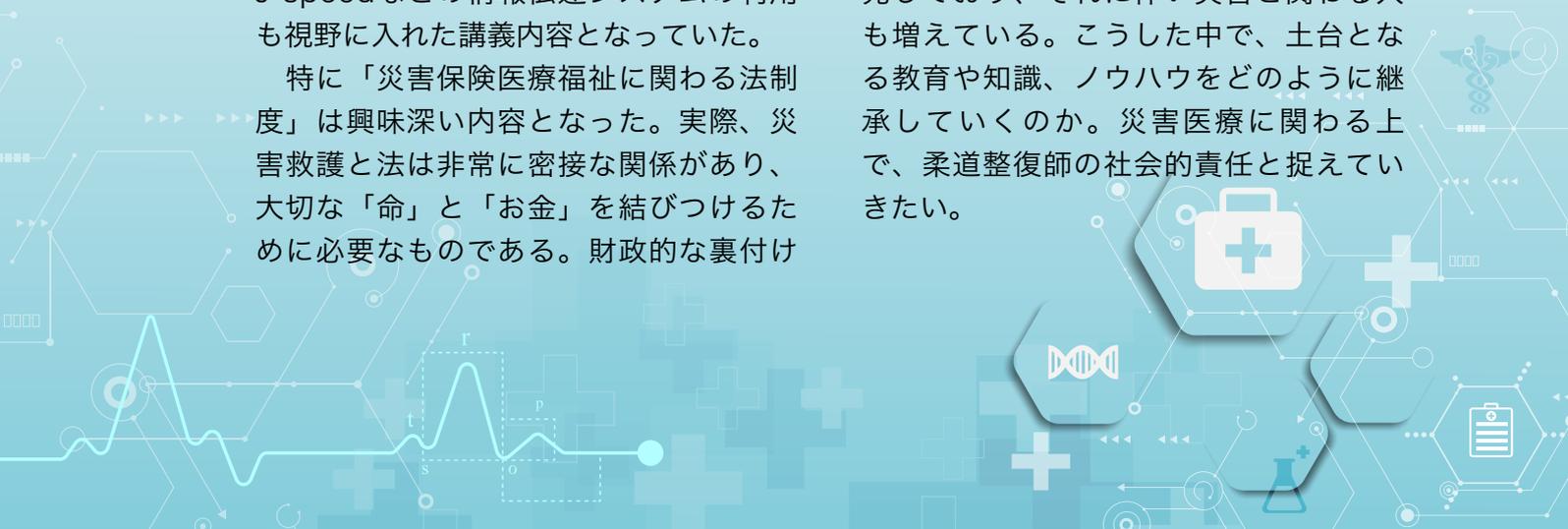
特に「災害保険医療福祉に関わる法制度」は興味深い内容となった。実際、災害救護と法は非常に密接な関係があり、大切な「命」と「お金」を結びつけるために必要なものである。財政的な裏付け

があるか無いかで、今後の災害救護活動の発展にも関わるとのことだ。

また、災害コーディネーターによる広域災害における医療体制の講義もあり、被災した場合、どのような助けを求められることができるかを理解しておくことの重要性を示した。

各種講義終了後にはJ-speedを実際に入力して情報を教示する訓練、また、避難所の設置・運営などを提案しアセスメントをするなど、より実践的なものとなった。

今回の研修会で強調されたのは各種情報伝達と人材だ。近年は全国で災害が多発しており、それに伴い災害と関わる人も増えている。こうした中で、土台となる教育や知識、ノウハウをどのように継承していくのか。災害医療に関わる上で、柔道整復師の社会的責任と捉えていきたい。





体操の実技指導 転ばない体づくりに おうちで療養前橋・医療介護塾

11月22日、おうちで療養前橋・医療介護塾「富士見町老人福祉センター出前講座」が、前橋市ふじみ老人福祉センターで開催された。

前橋市柔道整復師会から、樋口弘紀・古平和典両会員が指導者として参加し、躓き転倒予防・転ばない体づくりの講話と体操実技指導を実施した。

会場には、毎日ピンシャン元気体操を続けている20名が参加。参加者は皆熱心に講義に耳を傾け、体操で汗を流した。



講道館



県選抜チーム 善戦及ばず

日整全国少年柔道大会・少年柔道形競技会

公益社団法人日本柔道整復師会（以下、日整）の文部科学大臣杯争奪第32回日整全国少年柔道大会・第13回少年柔道形競技会が、11月19日、東京の講道館で開催。各県代表が一同に会し、熱戦を繰り広げた。

少年柔道大会に、本県からは県出場選手選考会で選抜した群馬県選抜として関口悠選手(4年生)、石黒奏太・新田優海両選手(5年生)、齋藤琉偉・轟竜翔両選手(6年生)が出場。

少年柔道形競技会には、佐藤壱成・齋藤琉偉両選手が昨年に続いて県代表として出場した。

少年柔道大会は、山口県と対戦。各選手とも善戦したが1勝2負の結果で惜敗した。

少年形競技会に出場した本多重雄会員(草津)が指導する齋藤選手は、少年柔道大会との両大会出

場を果たしたが、予選ブロックの審査結果は僅差で4位に終わり、決勝ブロック進出を果たすことは適わなかった。

報告 嶋村和彦



1月の当番施術所

前橋	伊勢崎佐波	桐生みどり	太田	高崎	富岡甘楽	
1日(月) 藤の丘田口接骨院 027-265-2680	たなか接骨院 0270-75-1767	奥澤接骨院 0277-76-2036 いけだ整骨院・鍼灸治療院 0277-43-5233	板橋接骨院 0276-48-6636	高橋接骨院 027-326-5111 あらい接骨院 027-386-6002	にしざわ接骨院 027-386-8686	矢島接骨院 0274-63-6840
2日(火) 細野接骨院 027-267-7002	根岸接骨院 0270-25-4396	かしわせ接骨院 0277-43-6571 くぼづか接骨院 0277-77-2112	木暮接骨院 0277-78-3455	渡辺接骨院 027-346-8688 ほりこし整骨院 027-384-8283	牛込接骨院 027-346-5814	田村接骨院 0274-63-1811
3日(水) 総社町接骨院 027-289-2869	渡辺接骨院 0270-24-3493	周藤接骨院 0277-44-5827 高柳接骨院 0277-72-2082	なごみ接骨院 0276-55-4157	間庭接骨院 027-373-6290 櫻井接骨院 027-361-8933	桜井接骨院 027-344-1500	中村接骨院 0274-74-6200
7日(日) ハート接骨院 027-289-4980	Repro整骨院・整体院 0270-61-8464	てらうち本町接骨院 0277-46-9344 NARI接骨院 0277-76-5005	さいとう接骨院 0276-56-8500	下田接骨院 027-371-6287 平井接骨院 027-362-6310	やまな整骨院 027-347-6000	ほさか鍼灸接骨院 0274-64-5638
8日(月) さいとう接骨院・ 鍼灸院 027-289-0870	体気健育接骨鍼灸院 0270-22-4688	さいとう整骨院 0277-43-8574 ながや接骨院 0277-74-5938	おいけ接骨院 0277-47-7077	鈴木接骨院 027-373-0108 桜井接骨院 027-344-1500	おおるい接骨院 027-384-8607	鶴田接骨院 0274-64-3301
14日(日) 亀泉接骨院 027-264-0113	倉林接骨院 0270-32-8212	ほしの接骨院 0277-76-7042 中里接骨院 0277-52-6336	木暮接骨院 0276-37-0926	林接骨院 027-371-3708 櫻井並榎接骨院 027-322-6658	たちばな鍼灸接骨院 027-393-6810	ほりぐちはりき う接骨院 0274-67-5329
21日(日) あおばら接骨院 027-225-2662	松島接骨院 0270-25-0018	新井接骨院 0277-44-7577 吉田接骨院 0277-52-0606	本町接骨院 0277-78-8300	萩原接骨院 027-323-8020 さくら整骨院 027-315-5106	前田接骨院 027-326-9850	ひきの接骨院・鍼 灸院 0274-67-1277
28日(日) なお接骨院 027-288-0504	森接骨院 0270-32-0115	武藤接骨院 0277-22-4667 アース接骨院 0277-51-4276	長谷川接骨院 0276-46-1358	川浦接骨院 027-371-5581 観音塚牛込接骨院 027-325-5941	岡田鍼灸接骨院 027-370-2727	もてき接骨院 0274-63-8255



左の2次元コードからも
アクセスできます。

休日当番は変更となる場合があります。
詳しくは当会ウェブサイトにて、ご確認をお願い致します。



<http://www.sekkotuin.or.jp/kyujitu/index.html>

